

統一協会癒着 井野大臣に新疑惑



「しんぶん赤旗」日曜版がスクープ

「しんぶん赤旗」日曜版23日号は、井野俊郎防衛副大臣兼内閣府副大臣（衆院群馬2区）の議員事務所が統一協会のダミー団体の代表を窓口に、統一協会関係者にパーティー券購入や自民党への入党を依頼し、“見返り”に国会や一般人が入ることのできない首相官邸を見学させたと報じています。

自民党と統一協会の深い癒着関係が、まだ水面下に隠されていることが井野事務所のケースから浮かび上がっています。

参院 予算委 共産党が首相に迫る

共産党の山添拓議員は20日の参院予算委員会で、統一協会への解散命令請求をただちに言うよう迫りました。

岸田首相は宗教法人の解散命令請求が認められる根拠を刑事罰に限るとした答弁を一夜にして修正、「民法も該当する」としました。山添氏は、統一協会の民法上の不法行為責任を

認める判決はたくさんあると指摘。岸田首相が解散命令請求に当たっては、宗教法人の不法行為に組織性、継続性、悪質性があるかなど具体的な事実を積み上げる必要がある、としているのに対し、山添氏は「事実には既に積み重なっている」として「ただちに解散命令の請求に進むべきだ」と求めました。

解散命令請求ただちに

しんぶん赤旗

日刊
(毎日配達されます)
月3,497円

日曜版
(毎週配達されます)
月930円

お申し込みは
お近くの党事務所か
党員までお願いします

『これまで』の関係にフタ。卑劣な論点そらし許せない

統一協会問題 癒着は底なし

日本共産党の志位和夫委員長は20日、記者会見し「自民党と統一協会との深刻な癒着関係が底なしの様相」として、新たな二つの報道を紹介しながら政府・自民党に責任ある調査を行うよう強く求めました。

志位委員長 首相を批判

防衛副大臣ズブズブ

志位氏が紹介した一つは「しんぶん赤旗」日曜版(23日号)が報じた井野俊郎防衛副大臣との関係。井野事務所が統一協会関係者にパーティー券購入などを依頼、“見返り”に国会・首相官邸見学までさせていました。

事実上の「政策協定」

二つ目は「朝日」(20日付)が報じた、統一協会の友好団体が選挙の際に自民党国会議員と事実上の「政策協定」を結んでいたこと。「本部を韓国に置く統一



記者会見する志位委員長=20日、国会内

協会=勝共連合が『協定』で政策項目を実行させるとなれば、日本の内政への干渉だ」と指摘しました。

自民党は責任ある調査を

自民党の点検結果には、これらの事実は出ていません。志位氏は「議員任せでなく、自民党・政府の責任で統一協会との全貌を明らかにすべきだ」と求めました。

そして「岸田首相の姿勢は、『これから』どうするかのみ焦点を当て、『これまで』の深刻な癒着にはフタをするもの。卑劣な論点そらしだ」と批判しました。

日本共産党

近畿民報

2022年10月 No.4(第521号)
発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビル102号
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。